

～子どもの夢がかなうパソコン”COBY”販売開始～

パソコン貢献♪ for カンボジア孤児 キャンペーン開始のお知らせ

パソコン売上の一部が寄付され、
1台購入でカンボジアの子ども達 20人が教育を受けられるようになります。

カンボジアで児童買春防止活動を行う NPO 法人かものはしプロジェクト(東京都渋谷区)と、中古・新品パソコンを販売する株式会社メディエーター(福岡県福岡市)、及びオンライン募金サイト「イマジン」を運営する株式会社バーニングギャラクシー(東京都品川区)は、2010年2月5日より、メディエーターオリジナルパソコンの売上の一部がカンボジアの児童買春防止活動に寄付されるキャンペーンを実施いたします。このキャンペーン期間中にメディエーターオリジナルパソコン「COBY」を購入いただくと、500台限定で、売上から一定額がかものはしプロジェクトに寄付され、カンボジア国内で児童買春の被害にあいやすいストリートチルドレンなどを保護する孤児院での教育費用(1台分の寄付で子ども20人の1日分)として使用されます。

■パソコン貢献♪ for カンボジア孤児 キャンペーンとは

【概要】:キャンペーン期間中、株式会社メディエーターオリジナルパソコン『COBY』の購入台数に応じて、一定額が NPO 法人かものはしプロジェクトに寄付され、キャンペーン終了後、購入者には子どもたちからのメッセージと使途報告がメールで届きます。

【支援内容】:かものはしプロジェクトが提携しているカンボジア国内の孤児院に寄付金が送られ、1台あたり子ども達 20人の1日分の教育費として使われます。

※キャンペーンに先駆けて、『COBY』2台がメディエーターから孤児院に寄贈されます。

【キャンペーン特設サイト】:<http://www.mediator.co.jp/item/9641.html>

【キャンペーン実施期間】:2010年2月5日～2010年4月30日(予定)

【対象商品販売価格】:39,800円

【企画・WEB制作】:株式会社バーニングギャラクシー/募金サイト「イマジン」(<http://www.imagine.jp/>)運営

■寄付金、寄贈物の使われ方

・寄付金はカンボジア国内の孤児院に送られ、教育費として使われます。

→孤児院にいる子ども達は、今まで教育の機会に恵まれなかったストリートチルドレンなどです。

→教育費とは、教員の人件費および教材などの購入にあてられる実費です。

・本キャンペーンに先駆けて寄贈された COBY で、子ども達が就職のためのパソコンスキルを学べます。

→パソコンを扱えることはカンボジア国内での就職に非常に有利です



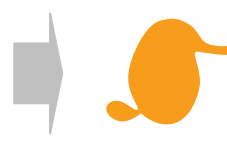
【消費者】

COBY購入



【メディエーター】

売上の一部寄付



【かものはしプロジェクト】

寄付金を孤児院に提供



【カンボジアの孤児院】

児童買春の被害にあいそうな子どもを保護



■このキャンペーンを通じた支援の意義

1) 今まで教育を受ける機会に恵まれなかった子ども達が教育を受けることで、将来に明るい希望を持つことができ、夢をかなえることにつながります。

2) 十分な教育を受け、パソコンを使うことができれば、カンボジア国内での就職に有利に働きます。

3) IT を通じた社会貢献をめざすメディエーターと、児童買春・人身売買の解決を目指すかものはしプロジェクトがパートナーシップを結ぶことで、①商品告知を通じて、より多くの人に問題を知ってもらい、

②「商品を買うだけで誰でも気軽に参加できる」社会貢献を実現できます。

■ NPO 法人かものはしプロジェクトとは

児童買春撲滅へ向けて挑戦し続ける社会起業家

NPO 法人かものはしプロジェクトは、世界の強制的な児童買春・人身売買を撲滅するため、2002 年より主にカンボジアで活動をしています。

共同代表・村田早耶香は 19 歳から活動を始め、「世界で最も傑出した若者賞」他、

日経ウーマン「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2006」のリーダーシップ部門を

史上最年少で受賞。

著書に『いくつもの壁にぶつかりながら 19 歳児童買春への挑戦』(PHP 出版)



共同代表・村田とカンボジアの子ども達

子どもが希望をもって生きることができる世界を

子どもが売られてしまう大きな原因には、子どもを売るしかなくなってしまうような貧困があります。そこで、かものはしプロジェクトは、児童買春を撲滅するために、売られる側と買う側に対して、3 つの活動を行っています。

1 つ目は、農村地域で工房を運営し、農村に雇用を創出することによって現地の方々の自立を促し、貧困を根本的に解決する支援を行っています。そうすることで、子どもは体を売られることなく、大人が稼いだお金で学校に行くことが可能となるのです。

2 つ目は、ストリートチルドレンなど、保護者がいない子どもを児童買春にあうリスクから守るための孤児院支援です。「パソ貢献 for カンボジア孤児」キャンペーンの寄付先です。

また 3 つ目の事業として、子どもをかう側を取り締まるための警察官の訓練へ資金援助をしています。

■ 株式会社メディエーターとは

パソコンショップ『中古パソコン市場』の全国展開

「より良い世界を子孫へパトタッチ」という理念の下、2003 年に中古パソコン再生事業を立ち上げました。

現在、関東・九州を中心に 30 店舗を展開。年商 27 億円(2009 年 3 月期)。古くなれば捨てられてしまう大量生産大量消費のこの時代に、中古パソコンを再生・販売することで、環境・循環型社会の実現に貢献しています。また、「メディエーター(架け橋)」という社名が表すとおり、明るい未来を子ども達につなげるため、社会貢献活動に取り組んでいます。

■ 株式会社バーニングギャラクシーとは

日本の個人寄付シーンの活性化

米国の 100 分の 1、英国の 50 分の 1 とも言われている日本の個人寄付市場。欧米に比べると「法律や宗教の違い」だけではなく、「簡単に寄付できる仕組み」「寄付による満足感を得られる仕組み」が日本には欠けています。その点で、オンライン寄付に活路を見出し、各 NPO の寄付サイト運営を容易にするため、自社開発のシステムを提供し、ページ作成、ユーザー対応、バックオフィス業務等の支援を全て無償で行う募金モール事業を展開しております。

■ 本件に関するお問い合わせ ■

NPO 法人かものはしプロジェクト: 担当 岩澤、金子

TEL:03-6415-7744 FAX:03-6415-7745

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 31-8 渋谷ビレッヂ南平台 2 階

Email: iwasawa@kamonohashi-project.net, kaneko@kamonohashi-project.net

HP: <http://www.kamonohashi-project.net>